

【受講に必要な身体検査証明書】

受 有 資 格	受講 講習	身体検査証明書 (様式)	更新をし、又は再交付を受けようとする 海技免状（第 7 号）・操縦免許証（第 2 3 号）資格又は受けようとする試験の種別欄
一級～六級海技士 航海 一級～四級海技士 通信・電子通信 一級～六級海技士 機関	更新 講習	第 7 号様式×1 枚	一級～六級海技士 航海 一級～四級海技士 通信・電子通信 一級～六級海技士 機関
一級～六級海技士 航海 一級～四級海技士 通信・電子通信 一級～六級海技士 機関	失効 再交付 講習	第 7 号様式×1 枚	一級～六級海技士 航海 一級～四級海技士 通信・電子通信 一級～六級海技士 機関
一級～六級海技士 航海 十 一級又は二級小型船舶操縦士	更新 講習	第 7 号様式×1 枚	一級～六級海技士 航海 十 一級又は二級小型船舶操縦士
一級～六級海技士 機関 一級～四級海技士 通信・電子通信 十 一級又は二級小型船舶操縦士	更新 講習	第 7 号様式×1 枚 *第 23 号様式×1 枚	一級～六級海技士 機関 一級～四級海技士 通信・電子通信 一級又は二級小型船舶操縦士

*海技免状（機関／通信・電子通信）と小型船舶操縦士の更新講習を同日に受講する場合は、身体検査合格基準により、第 23 号様式も必要になります。

海技士身体検査証明書

（申請者記入）

氏 名（ふりがなをつけること。）		性 別
		男 女
出 生 年 月 日	更新をし、又は再交付を受けようとする海技免状に係る資格 又は受けようとする試験の種類	
年 月 日		
現 住 所		
☎（ ）		

(写 真)

次のような写真を貼り付けること。

1.縦30mm
横24mm
2.申請日前6月以内撮影
3.無帽、正面上三分身

（指定医師記入）

1.視 力			
裸 眼 視 力 (矯正 視 力)	左 ()	右 ()	両眼 ()


2.色 覚	
正 常	パネルD－15（ Pass ・ Fail ） そ の 他 ()

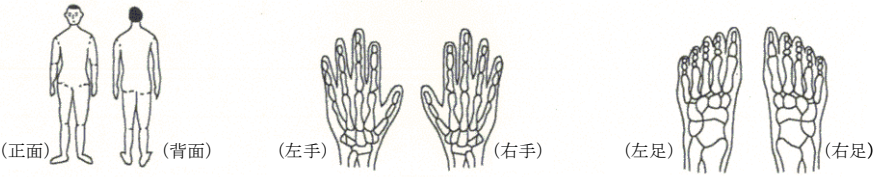
3.聴 力	
5 m の話声語の弁別	可 不可

4.疾 病		
疾病の有無	病名及び程度（疾病のある者の場合のみ記入）	勤務への支障
有 無		有 無

5.身体機能の障害


(1)身体機能の障害の有無	
身体機能の障害の有無	障 害 の 内 容 及 び 程 度
有 無	
握 力（手指に障害のある者の場合のみ記入）	左 kg 右 kg

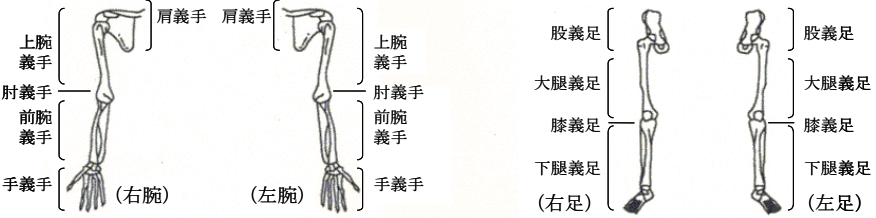
(2)身体機能の障害の部位（身体機能の障害がある者の場合のみ記入）
切断部位は——、障害部位はにより図示すること。



(3)運動機能（身体機能に障害のある者の場合のみ記入）

①関節の屈伸		
手指の屈伸	で き る	で き な い
手の屈伸	で き る	で き な い
膝の屈伸	で き る	で き な い
②障害のある関節（関節の屈伸のいずれかができなかった者の場合のみ記入）		
手 関 節	肘 関 節	肩 関 節
左 右	左 右	左 右
股 関 節	膝 関 節	足 関 節
左 右	左 右	左 右
③運動機能障害の程度（膝関節の屈伸ができなかった者の場合のみ記入）		
一 般 歩 行	で き る	で き な い
低重心歩行	で き る	で き な い
跳 躍	で き る	で き な い

(4)義手義足（義手又は義足を装着している者の場合のみ記入）
義手義足を装着している部分をにより図示すること。



6. 指定医師所見（受検者の船舶職員としての勤務について指摘すべきことがあれば記入）

--

船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第3の検査項目について 年 月 日検査を行った結果、上記のとおりであることを証明します。

指 定 医 師 の 氏 名
医療機関の名称、所在地及び連絡先

小型船舶操縦士身体検査証明書

(申請者記入)

氏 名（ふりがなをつけること。）		性 別
		男 女
出 生 年 月 日	更新をし、又は再交付を受けようとする操縦免許証に係る資格 又は受けようとする試験の種別	
年 月 日		
現 住 所		
☎ （ ）		

(写 真)

次のような写真をはり
付けること。

1. 縦45mm～30mm
横35mm～24mm
2. 申請日前 6 月以内撮影
3. 無帽、正面上半身

※写真の割印は、
医師又は検査員の押印とする。

割
※印

(医師又は検査員記入)

1. 視 力

視 力 (矯正で可)	左	右
視 野 (矯正をしても一眼が 0.6 未満のものの場合のみ記入)	左	右

2. 弁 色 力

(更新又は失効再交付の場合は記入不要)

正 常	そ の 他
-----	-------

3. 聴 力

5 m の話声語の弁別	可	不可
上欄の 5 m の話声語の弁別について「不可」の者にあつては汽笛の音の弁別 (医師が検査を行う場合は記入不要)	可	不可


4. 疾 病

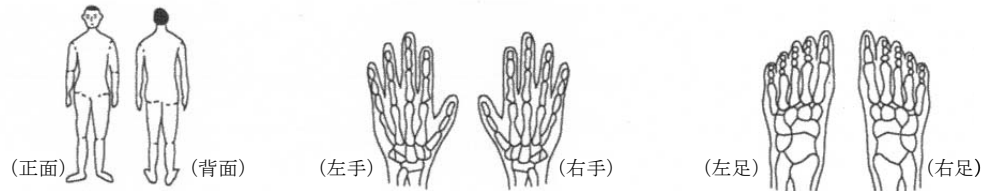
疾病の有無	病名及び程度 (疾病のある者の場合のみ記入)	業務への支障
有 無		有 無

5. 身体機能の障害

(1) 身体機能の障害の有無

身体機能の障害の有無	障 害 の 内 容 及 び 程 度	
有 無		
握力 (両手の手指に障害のある者の場合のみ記入)	左 kg	右 kg

(2) 身体機能の障害の部位 (身体機能の障害がある者の場合のみ記入)
切断部位は —— 、障害部位は  により図示すること。




(3) 運動機能 (身体機能の障害がある者の場合のみ記入)

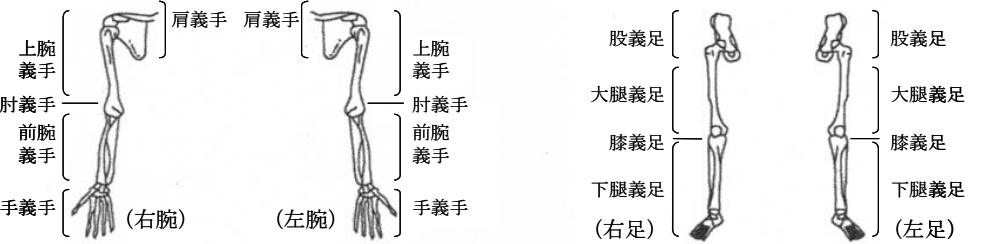
①関節の屈伸

手指の屈伸	で き る	できない
手の屈伸	で き る	できない
膝の屈伸	で き る	できない
歩 行	で き る	できない

②障害のある関節 (関節の屈伸のいずれかができなかった者の場合のみ記入)

手 関 節	肘 関 節	肩 関 節
左 右	左 右	左 右
股 関 節	膝 関 節	足 関 節
左 右	左 右	左 右

(4) 義手義足 (義手又は義足を装着している者の場合のみ記入)
義手義足を装着している部分を  により図示すること。



6. 医師又は検査員所見 (受検者の小型船舶操縦者としての業務又は操縦について指摘すべきことがあれば記入)

船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第 9 の検査項目について 年 月 日検査を行った結果、上記のとおりであることを証明します。

医 師 又 は 検 査 員 の 氏 名
医療機関又は講習機関の名称
及 び 所 在 地 印